

宮崎県都城市の養鶏場において 高病原性鳥インフルエンザ確認！

(今シーズン国内51例目)

【農場概要】

- ・農場所在地：宮崎県 都城市
- ・飼養状況：肉用鶏（約39,000羽）

【経緯】

- ・2月24日 死亡鶏増加の通報を受け、立ち入り検査実施。
→簡易検査実施の結果、陽性。
- ・2月25日 遺伝子検査実施の結果、H5亜型であり、
疑似患畜であると確認。

鶏舎内にウイルスを絶対入れない！

1. 鶏舎に立ち入る際はしっかり手指消毒を！
2. 鶏舎ごとに専用靴を設置、中と外できっちりに使い分け！
3. 野生動物の侵入防止を徹底！絶対鶏舎に入れない！
4. 鶏舎周囲の石灰散布を継続する！

➤ 「死亡鶏が増えた、いつもとなにか違う・・・?!」
そんな時は、すぐに
家畜保健衛生所まで連絡してください。

高病原性鳥インフルエンザ相談窓口

飛騨家畜保健衛生所（飛騨総合庁舎内）

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail：c24508@pref.gifu.lg.jp

TEL：0577-33-1111（内線402）

FAX：0577-32-9019

※平日時間外（午前8時30分～午後5時15分以外）や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。